

教科分担制の推進で

働き方改革と子どもたちの心の安定を



令和2年1月31日 イイノホール
神奈川県横浜市立羽沢小学校

羽沢小学校教育目標

笑顔いっぱい すこやかいっぱい 大好き羽沢の人とまち
E S D

- ◎ 心とからだを健やかにはぐくみ、生命を大切にする子どもを育てます。（徳・体）
- ◎ 自分らしさを発揮し、進んで行動する子どもを育てます。（知）
- ◎ 共に学び合い、地域社会と豊かにかかわり合う子どもを育てます。（公・開）

- 平成28年度 横浜市ESDコンソーシアム推進校
- 平成29年度 「学校業務改善支援事業」職員室のレイアウト改善
- 平成30年度 「学校提案型働き方改革推進校」
- 令和元年度 「小学校高学年における一部教科分担制を伴うチーム学年経営の強化推進校」

職場環境の課題

「ハード面の課題」 ○職員室環境の不整備
○コミュニケーションスペースの不足

「ソフト面の課題」 ○学級担任が児童指導と教科指導の準備に追われている状況

学校のストレスチェック調査
平成27年度



仕事量のコントロールが健康を害する
リスクの値が114（全国平均100をかなり上
回る値）

横浜市の「小学校高学年における一部教科分担制を伴うチーム学年経営の強化推進校」とは？



第5学年と第6学年で実施

カリキュラムをコーディネートする「高学年チーム・マネジャー」配置

一部教科分担制の在り方についてアンケート調査を実施し研究を行う

一部教科分担制の分担と高学年の空き時間

第5学年

チーム・マネジャーは外国語活動を分担
音楽科専科、家庭科専科
(5年生の空き時間 45分×5)

チーム・マネジャー

第6学年

チーム・マネジャーは外国語活動と体育科を分担
音楽科専科、家庭科専科
(6年生の空き時間 45分×8)

チーム・マネジャーが運営するブロック研究会

ブロック研究会

5年生・6年生・専科教員

それぞれの学年研究会

チーム・マネジャーの役割

ブロック研究会（5年・6年合同）の運営

週時間割や行事の確認・高学年の児童の状況の把握、課題の周知、教科指導についての助言など

教員へのアンケート調査

実施時期 7月初旬（5月末 自由記述の予備調査から作成）

対象 教職員 31名

内容 30問を4件法で実施

結果 自由記述から一部抜粋

よさ

1. 準備をする教科が少なくなったので、教材研究がしっかりできる。
2. 空き時間があり、事務作業ができる。
3. 自分のクラスの児童の情報をブロックの教職員と共有できる。
4. 家庭と仕事が両立できてありがたい。

課題

1. 時間割の変更が困難、組み合わせに時間がかかる。
2. ブロック・学年で相談する情報交換の時間がもっと必要。
3. 分担していない国語や算数が遅れることがある。
4. クラスの子とじっくりかかわれない日がある。

児童・保護者へのアンケート調査

実施時期 10月初旬

対象 第5学年と第6学年の児童と保護者

内容 教員対象のアンケートから5問抜粋して実施

6年児童に対するアンケート結果

1. 学年の先生以外の先生が、いろいろな教科や行事などで一緒にかかわってくれと安心だ。



2. 学年の先生以外の先生が一緒にかかわってくれと中学校生活に早くなれると思う。



3. 教科担任の先生の授業はわかりやすい。



4. 学年の先生以外の先生がいろいろな教科や行事などで一緒にかかわってくれと、相談にのってくれたりする先生が増えると思う。



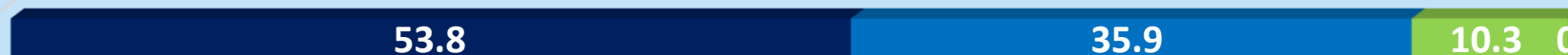
5. 学年の先生以外の先生がいろいろな教科や行事で、いっしょにかかわってくれと、自分のよいところを認めてくれる先生が増えると思う。



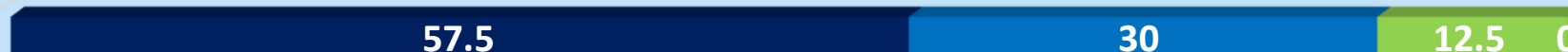
■ そう思う ■ やや思う ■ あまり思わない ■ 思わない

6年生保護者に対するアンケートの結果

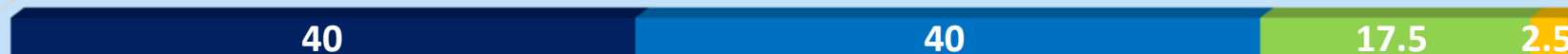
1. 担任以外の教員が各学年に配属され、継続的にかかわることが、子どもの安心につながるのよい。



2. 担任以外の教員が各学年に配属され、継続的にかかわることが、中学校（教科担任制）へのスムーズな移行につながるのよい。



3. 担任以外の教員が各学年に配属され、継続的に授業にかかわり、同じ教科を繰り返し指導することは、授業の質が高まりわかりやすい授業になるのよい。



4. 担任以外の教員が各学年に配属され継続的にかかわることが、子どもへのより細やかな指導につながるのよい。



5. 担任以外の教員が各学年に配属され、継続的にかかわることは、子どものよさを多面的にみとれるのよい。



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

アンケート調査から考えられること

保護者
安心

保護者
よさを多面的にみとってくれる

児童
安心

児童
授業がわかりやすくなった

教員
チーム・マネジャーがいると心強くて安心である

教員
教科分担制とチーム・マネジャー配置により教職員の負担軽減は進んでいると思う

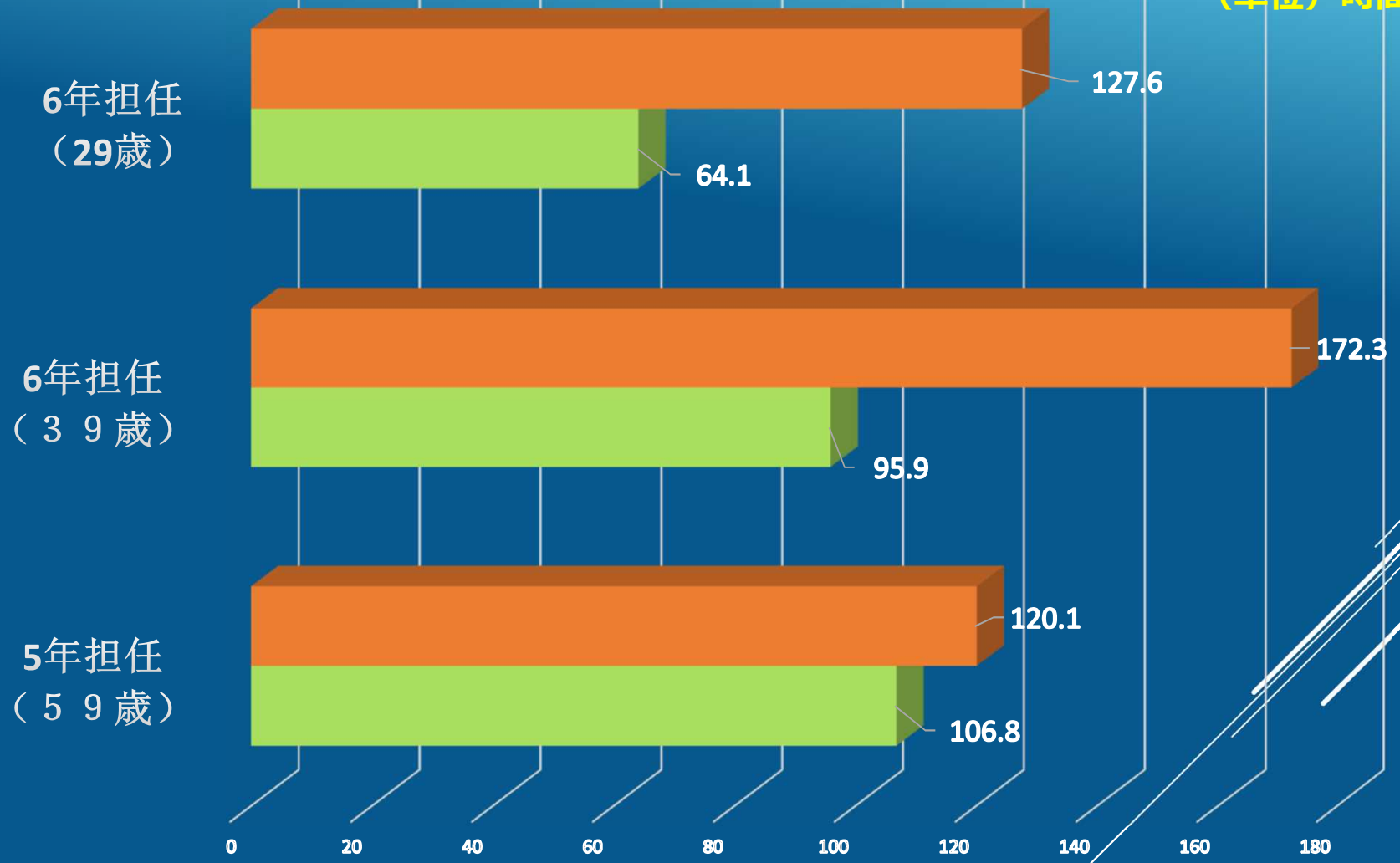
教員
空き時間ができ、授業準備がしっかりできる

この試みは「働き方改革」につながっている。

7月～10月の時間外勤務合計の変化

平成30年 令和元年

(単位) 時間



仕事の量・コントロールによる健康を害するリスクは低ければ低いほどよいとされている（全国平均は100である）

平成30年度

109（全国平均100）

令和元年度

104（全国平均100）

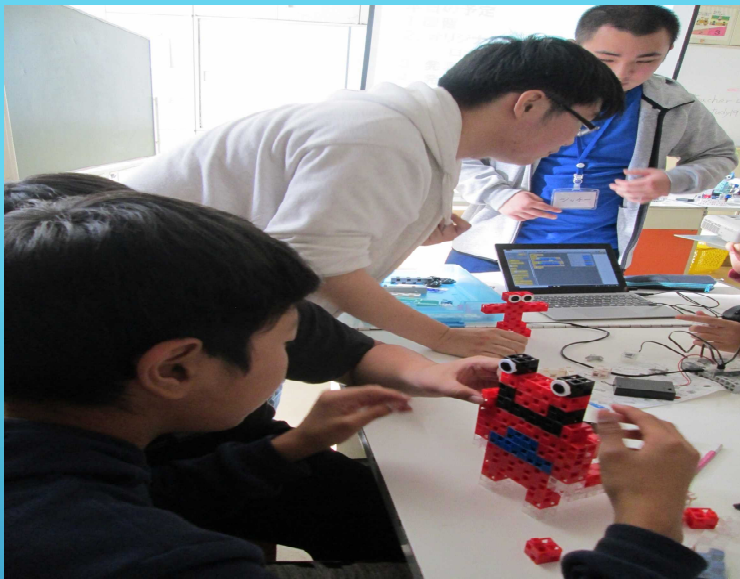
・健康を害するリスクは全国平均より4ポイント高い

しかし、上司・同僚のサポートは、全国平均より**30%高い**

健康総合リスクは「**84**」（全国平均100）より低く良い結果が示された

学校の上司・同僚のサポートがかなりあるという実感「強み」がリスクを下げている

外部教育力の活用



プログラミング教育は、アクセンチュア・NPO法人CANVAS・情報科学専門学校・一般社団法人「横浜すぱいす」のお力をお借りして実施しています。

ご清聴ありがとうございました